

平成30年11月1日



担当課	文化振興課 博物館
担当者	近藤・佐藤
電話	(073) 423-0003
内線	

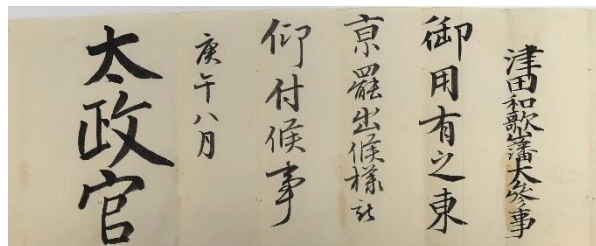
## ホール展示「津田出<sup>つだいずる</sup>と明治初期の和歌山」の開催について

津田出(1832～1905)は、和歌山生まれの紀州藩士で、明治元年に藩政改革を任され、新政府も注目する成果をあげた人物です。作家の司馬遼太郎が「天才的な経綸家」と評していることでも知られています。同時代を生きた西郷隆盛は手紙の中で「これほど大功を立てた者は御一新以来いない」と記し、大久保利通は「実に非凡の人物」と称賛しています。このホール展示では、本年8月に御寄贈いただいた資料の一部を初公開し、その評価の高さに比して、一般的には知られていない津田出の事績を紹介します。

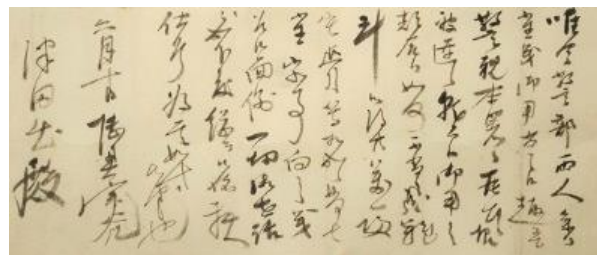
- 日時 平成30年11月6日(火)～11月25日(日)  
9時～17時(入館は16時30分まで)
- 場所 和歌山市立博物館 玄関ホール
- 料金 無料(ただし、常設展は有料)
- 資料 約30点



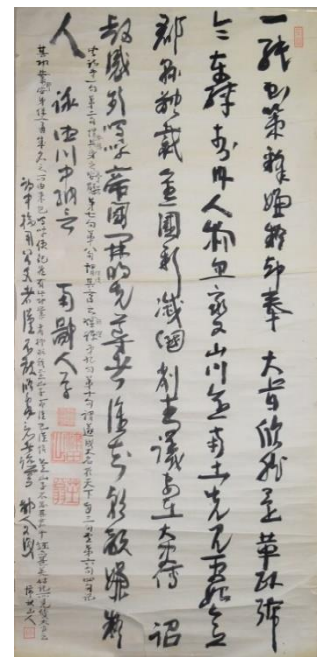
津田出(左)写真



明治3年、太政官は藩政改革で成果をあげた津田へ東京に出てくるよう命じた



陸奥宗光の手紙(津田出あて)



津田出筆「詠徳川中納言」